

## (事業報告書)

特定非営利活動法人 冀北の社

### 令和5年度 事業報告書

#### 1 運営状況・事業成果

- (1) 障害者就労継続支援（B型）事業所開設から8年が経過し、お陰様で事業は今年度もこれまで以上の拡大活動となった。3月末の最終では25人の利用者登録（内、1人は病気治療中で入退院の状態）で、一日平均16.6人（前年度14,4人）、施設外就労利用者は6.15人/日となり、定員のほぼ最大限利用される事業所になった。
- (2) 地域や協力企業のおかげもあって、工賃が年間月平均13,300円となったことは、8年間の成果である（旧算出式。昨年度平均工賃は、12,170円）。また平均工賃の導く計算式が変更になったため、令和5年度は17,400円となることに。これまで平成30年度算定式の変更で、この6年苦勞してきたが、要望がようやく実り、安堵している。
- (3) 施設外就労が出来ることは有難く、企業内敷地除草活動は、大きな収益でボランティアの支援をもって出来ることに深く感謝している。そのほか、企業3社の除草やシュレッダー、企業のビルのトイレ・会議室の清掃、コンビニ窓ふき等。新規のイチゴ生産者の仕事や、有機栽培事業所の収穫作業、茶の実収穫なども継続して行った。また、今年度は公共事業等優先発注を5年ぶりに頂いて高速道路高架下の除草作業の高額収入があった。
- (4) 伊藤施設長はじめ常勤4人、非常勤5人体制が組めた。サービス管理者も伊藤施設長が兼任の体制から、サービス管理者（通称みなしサビ管）へ交代が出来たのがR4年度であったが、R5年12月には体調不良となり退職が決まった。（有給活用でR6年4月まで職員）
- (5) 掛川市西郷地区の福祉協議会へのミニ講演の提供は2回目、倉真報徳社主催の講演会も実施して、地域社会へ障がい者福祉の啓発に努めた。
- (6) コロナ禍は5月に5類に移行されて、平常を取り戻すものの、秋までは感染は続いた。マスクは自由となった。秋に、利用者同士の暴力事案が発生したが、ケガもなく、仲直りもできて大事に至らなかったことは幸いだった。
- (7) オーガニックコットン栽培活動は新商品開発の活動へ。「コットンコースター」を核とした「ぬくもりのティータイム」商品開発は、ようやくふるさと納税返礼品にエントリーされた。
- (8) 前年度に、公募事業の採択は市川園基金から商品の販売促進のHPサイトの開発費が採択された。（100%補助率で、実施はR5年度）WEBサイトが完成した。
- (9) 今年度も、ボランティアの皆さんの支援が無ければ出来えない活動が多く、特に草刈りボランティア隊の倉真地区の皆さんや、茶の実収穫のサポーター市民の皆さんには、日々感謝申し上げている。また新商品開発には、「ねむの木学園」様のご配慮を頂いている。
- (10) 社屋の耐震を考えると積立基金の早期目標を達成したいが、事業の堅実な継続がその原資であるので、障がい者にもその保護者にも、そして職員にも選ばれる事業所となる努力を重ねていく。
- (11) 事務専門職員を1月に採用できたが、専門職員（サービス管理者）の退職で求人を12月から行ったが、応募者がなく、職員減でも令和6年度の支援シフトには万全を期す。（次年度初に希望者があり内定した。）

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障がい者福祉サービス事業	<p><b>B型支援所運営</b></p> <p>■8年目の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度14.4人から今年は16.6人の就労状況となった。25人登録。</li> <li>・工賃も5000円～27600円/月、平均13,300円(旧算出)新算出式では17,400円となり増額となった。</li> </ul> <p>■仕事は以下の通り</p> <p>① 自主生産活動 お守り等こぎん刺し小物縫製、軽作業(内職)、網戸張替え、ハブ茶や Cotton の栽培・販売、ジャム作り、ぬくもりのティータイム(ギフト)</p> <p>② 施設外就労活動 定期的工場内除草・野菜収穫、茶の実収穫、コンビニ窓ふき、ビル内トイレ・会議室等清掃、苺の葉の摘採</p>	令和5年4月1日～令和6年3月31日	事業事務所 内ホール他 及び 施設外就労 各場所	常勤 4人  非常勤 5人  理事 2人	① 利用者 毎日通所者 16人 週1～3日 通所者 8人 長期休職者 1人 ②年平均 16.6人 ③活動日数 238日	35,668 千円
	<p>■学習会・視察開催 職員資格取得支援含む</p> <p>■広報誌・HP更新 ・年3回広報誌発行</p>	随時	事務所 視察先他	職員	利用者と 職員 不特定多数	176千円

社会や組織 に対等な関 係性で交わ ることが出 来る人材育 成をするイ ンクルージ ョンな能力 開花事業	① セルロース・ナノファイ バーの研究プロジェク トとかかわる。その延長 で新たな仕事も依頼さ れた。 ② コットンワークショップ において、利用者が参 加市民へ材料を提供と、 「篠」までの半製品を、 また手紡ぎ糸まで作れ るようになった。	年間	事業所 地域内園地	法人役員	参加市民	36千円
地域の高齢 者や更生保 護が必要な 青少年等と 障がい者が 関わるまち づくり事業	地域との協働 ・ボランティアを募り、民間 工場の草刈り活動の受託 などの協働活動 (地域×企業×事業所) ・障害の啓発の講演会を、2 回おこなった。	～ 3月	民間工場 3工場からの 除草仕事の 委託	ボランテ ィア5人	事業委託者	416千円

その他、こ の法人の目 的を達成さ せる為に必 要な事業	① 施設整備基金（2年目） 今年度は積立無し ② 工賃向上のため、新商品 開発事業（市川基金前年度受 託し今年度Web販売サイト制作） ③ 会員登録活動を推進	～ 3月	事業所	1人	利用者・ 職員	308千円
	④ 掛川市役所SDGsのプ ラットホームへ令和5 年度の活動を報告は次 年度へ	3月 ～次 年度 5月	市役所Web	1人	利用者及 び事業所	0千円

(2) その他の事業 無し